

<外食・中食 調査レポート>

外食・中食市場 2016 年第 2 四半期の動向

食機会数の減少により、売上も微減

各業態のトレンドを無料で紹介する

「外食・中食マーケットトレンドセミナー2016 年第 2 四半期編」

を 9 月 28 日に開催決定

外食・中食市場情報サービス『CREST (R) ^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役：トーマス・リンチ）は、この度、外食・中食市場 2016 年第 2 四半期動向の分析を紹介します。また、今回紹介する外食・中食市場の動向を分析・解説する無料セミナーを 2016 年 9 月 28 日(水)に開催します。

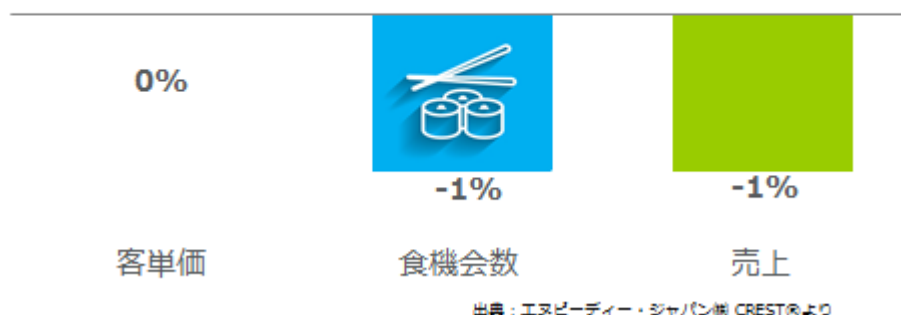
消費者の節約志向が強まり、値上げや高価格帯の店が苦戦し始めたと言われていますが、2016 年第 2 四半期の外食・中食市場はどのように動いたのか、エヌピーディー・ジャパン（株）が提供する外食・中食市場情報サービス『CREST®マーケットトレンドレポート^{*2}2016Q2 vs. 2015Q2』から分析を紹介します。

外食・中食市場全体の売上は微減

外食・中食市場全体の 2016 年第 2 四半期の成長率（図表 1）をみると、売上は対前年同期比-1%と微減。2016 年第 1 四半期では食機会数^{*3}、売上ともに微増でしたが、今期は、食機会数が減少したことで売上が減少しました。6 月の悪天候が影響したほか、節約志向の高まりの影響を受けたと考えられます。

<図表1> 外食・中食市場 成長率

2016年第2四半期 vs. 2015年第2四半期 %

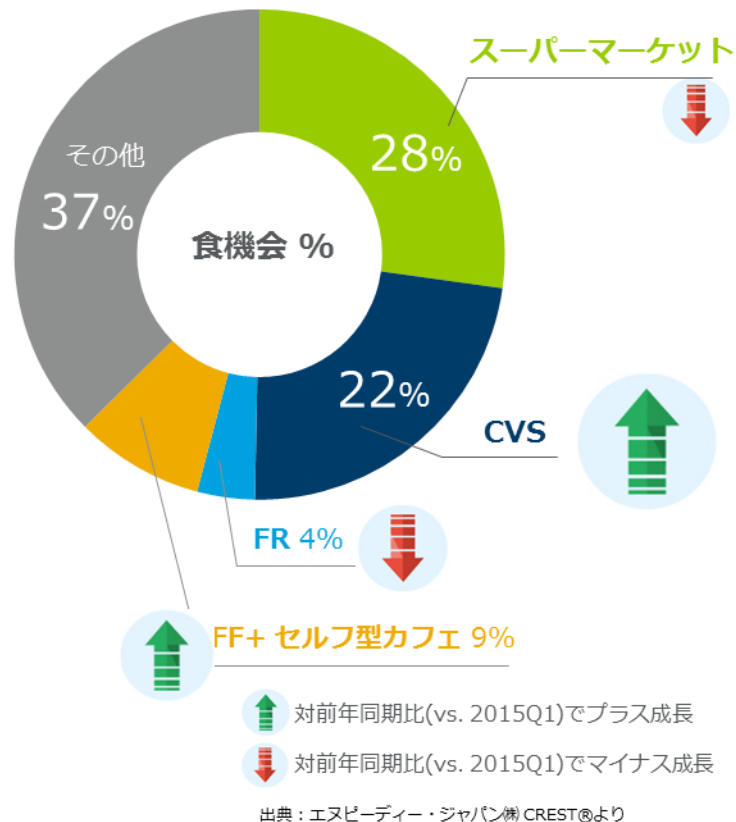


スーパーの食機会数がマイナス成長に転じる

業態別の食機会数の成長率（図表 2）をみてみると、スーパーマーケットが今期は減少に転じました。夕食の食機会数のマイナス幅が大きくなったことが影響しています。FR（ファミリーレストラン）は、GW な

ど休日、ディナーのファミリー層取込みに苦戦したことで食機会数が減少しました。FF（ファストフード）+セルフ型カフェ、CVS（コンビニエンスストア）はプラス成長を維持しています。

<図表2> 業態シェア(2016年第2四半期)と食機会数成長率



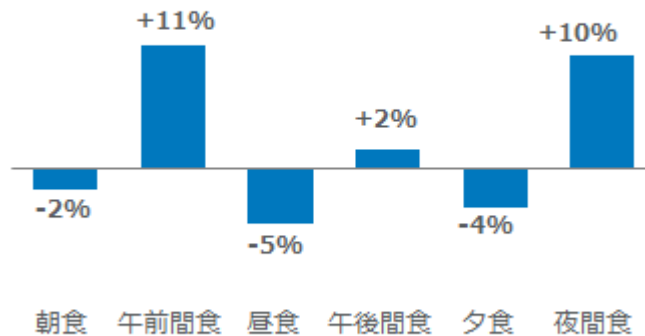
食事機会はすべて減少、間食機会が伸びる

食機会別の成長率（図表 3）を見ると、2015 年第 4 四半期まで 4 期連続でマイナス成長だった間食機会（各午前間食、午後間食、夜間食）が 2016 年第 1 四半期に引き続き伸長しました。午前間食の伸びには FF+セルフ型カフェと CVS の間食機会の伸びが影響しています。

昼食、夕食は前年同月比ですと 2 期連続減少していますが、2 年前の 2014 年第 2 四半期とはほぼ同じ水準になっています。2015 年に一時的に増えた食事機会、減った間食機会が 2014 年の水準に戻ってきているという見方ができます。

<図表3> 食機会別 食機会数成長率

2016年第2四半期 vs. 2015年第2四半期 %



出典：エヌピーディー・ジャパン株式会社 CREST®より

物価の上昇が依然として続き、特に外食ではアイテム単価が連続して増加しています。節約志向を受けて外食各社は値上げの見直しや低客単価業態への転換などを進めていますが、全体としてはアイテム単価は上昇し続けているのが現状です。消費者は、これに対応すべく外食・中食する食機会数を減らすことで出費を維持していると考えられます。消費税増税延期と所得の増加傾向を受け、消費者の財布のひもが緩み始めるタイミングはいつなのかが今後注視していくポイントになりそうです。

本分析の詳細をもっと知りたい方へ

「外食・中食マーケットトレンドセミナー2016年第2四半期編」9月29日開催決定

本分析を含めた外食・中食市場全体及び主要業態（FF+セルフ型カフェ、FR、居酒屋、CVS、スーパー）の2016年第2四半期の動向について分析・解説するセミナーを無料で開催します。

第1回目の2016年第1四半期編は盛況となり沢山の方にご参加いただきました。

第2回目は、9月29日午後2時15分より品川にて開催します。

セミナー特典として今食市場においてホットなトレンドについて特別分析もご紹介します。

詳細・申込は、以下のウェブページをご覧ください。

http://www.npdjapan.com/information/market_trend_seminar_2016q2/

セミナー参加申込は、以下からもお申込み可能です。

<https://www.npdjapan.com/contact-us/>

*1. **CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを、1年365日、直接消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。

（海外各国版もご用意）

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>



*2. CREST®マーケットトレンドレポート

日本の外食・中食市場全体及び主要業態（FF+セルフサービスカフェ、FR、居酒屋、CVS、スーパー）について、基本指標を四半期ごとにトラックし、その変化を捉えるための定型レポート。業態別の伸び及びその変化がどのセグメントで生じているのかを四半期毎に捉えることで、経営戦略策定やマーケティング活動の基礎資料としてお役立て頂けます。レポート（PDF形式）を年4回発刊します。

*3. 食機会数

外食・中食を利用した延べ食機会（朝/午前間食/昼/午後間食/夕/夜間食）数

■ 本件に関するお問合せ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま） さやか

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 8F

TEL : 03-5798-7663

FAX : 03-5798-7665

Email : npdjapan.info@npd.com